

		過去の損傷例	補強イメージ	対象構造物	凡例
新幹線	高架橋橋脚			(1) 高架橋 約1,100本	
	電化柱			(2) 橋脚 約680基	
				(3) 電化柱 約1,370本	
在来線	高架橋橋脚			(4) 高架橋 約5,630本	
	電化柱			(5) 橋脚 約1,090基	
				(6) 電化柱 約390本 (約360本は調査)	
	天井・壁			(7) 駅・ホームの天井 約290駅 (新幹線部分を含む)	
				(8) 駅・ホームの壁 約40駅	
	盛土			(9) 御茶ノ水付近盛土 約1.2km	
				(10) 高さ8m以上盛土 約8km	
	盛土・切取等			(11) 高さ6m以上盛土 約11km	
				(12) 切取 約23km	
		橋台背面盛土脱線防止ガード			(13) 橋台背面 約190箇所
	(14) 御茶ノ水付近 約2km				
(15) 橋梁前後 約72km					
無筋コンクリート等橋脚			(16) 無筋コンクリート等橋脚 約60基		
鉄桁鋼橋脚落橋			(17) 斜角桁 約120橋りょう		
			(18) 鋼橋脚 2橋りょう		
			(19) 落橋防止工 約70連		
トンネル			(20) トンネル 4トンネル		
レンガアーチ高架橋			(21) レンガアーチ高架橋 約70径間		

凡例

高架橋、橋脚、電化柱の耐震補強対象線区

- ・南関東エリア内新幹線
- ・南関東エリア内ピーク時1時間当り片道10本以上の在来線

盛土、切取、レンガアーチ高架橋等の耐震補強対象線区【9線区 約220km】

駅・ホームの天井は乗降3千人/日以上、駅・ホームの壁は挿入筋工法で取り付けられたALC外壁を有する駅を対象

